

**ZERO CARBON**  
YOKOHAMA

企業研修  
CORPORATE TRAINING MOVIE

## みんなで始めよう脱炭素

第三弾 企業における脱炭素の取組事例

北海道経済部ゼロカーボン推進局  
ゼロカーボン産業課

企業が脱炭素経営を進めていく上で  
重要なこと それは **守りと攻め**

守りというのは自社の脱炭素が継続的に進むことを指し、いかに定着させていくかということ。  
一方、攻めというのは標準的な社会という新たな社会において、自社がどこに立って競争で戦い、  
どのように未来に事業を成長させるかということ。  
この守りと攻めの観点から脱炭素経営を進めている  
企業の取組をご紹介します。

**守り**  
POINT  
自社の排出削減  
自社の脱炭素化が継続的に進む流れを作り、いかに定着させるか

**攻め**  
POINT  
脱炭素のビジネス化  
新たな社会（循環型社会）において自社がどのように持続的に事業を成長させるか

取組事例  
PRACTICAL EXAMPLE

**守り**  
株式会社篠原化学  
～輸送に伴う取組で削減～  
スタンダード運輸  
～温室効果ガスを見える化～  
～運送配送の効率化 etc～  
HOTEL GREAT MORNING  
～再生可能エネルギー導入～

**攻め**  
近畿電電運輸  
～新規事業として太陽光リサイクルリユース事業を開始～  
帝国イオン  
～銅箔をメッキで軽量化技術を開発～  
SAKE-RE100  
～新製品・サービス展開～

CASE 01  
取組事例紹介  
Introduction of Case Studies

CASE 01 株式会社篠原化学 | 寝具・小売業 |

**事業概要**  
機能性の企画 / 開発 / 寝具 / 寝装品の製造卸 / ファッション・インテリア雑貨の輸入 / 販売ブランド

**PROFILE**  
篠原化学ではスタッフ全員が「寝装販売推進士」の資格取得に取り組み、眠りのプロとしてさまざまな製品開発を展開。同時に寝具の優れた寝具を「プロの目」で検閲し、顧客視点として音聲に添って提供している企業。

出典：篠原化学 / <https://shinoharukagaku.com/company/wgcs/index.html>

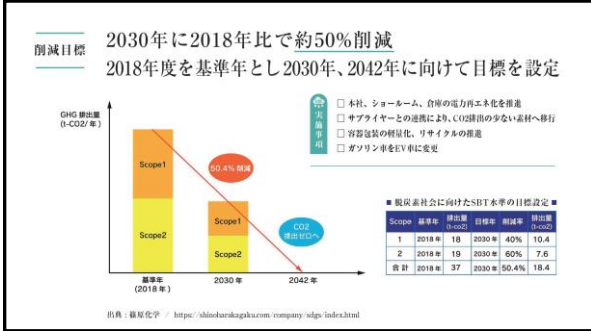
取組

<エコワチ・エリート14cmシングル（マットレス）の場合>  
輸送に伴うCO<sub>2</sub>排出量が  
製品一点あたり2.14kg削減。削減率53%。

**POINT**  
輸送・配送に際して、大物商品のエコワチー梱包を  
実施しています。例えば、空きマットレスを  
圧縮ロールすることにより体積を約1/3にしています。  
これにより輸送時に使用するはずだった石油燃料の削減、  
そして発生するはずだった排気ガスの削減が可能になりました。

このように梱包方法から荷役に配慮をし、製造責任を持つ  
環境対策に努めています。また、プラスチック等のゴミが  
発生しないように、ビニールや段ボールなどの資材は  
リサイクルを促すよう取り組んでいます。

出典：篠原化学 / <https://shinoharukagaku.com/company/wdgs/index.html>



## CASE 02

### 取組事例紹介

Introduction of Case Studies

### CASE 02 株式会社スタンダード運輸 | 運輸業 |

事業概要

- 輸送業務 / 共同配送業務 / 倉庫業務 / リサイクル事業 / レンタカー事業

PROFILE

株式会社スタンダード運輸は1964年に発足。1972年にトヨタスタンダード株式会社と業務提携を交わし、全国のお客様にお荷物をお届けしています。また、2012年からリサイクルにも積極的に関与しています。運輸業界のスタンダードとなるよう、日々成長を目指しています。

出典：株式会社スタンダード運輸 / <https://stdn.co.jp>

### 取組

<取組が「中小企業の脱炭素推進が本質的」に向けた脱炭素経営推進モデル事業」に参加>

荷主や協業他社と協力し、『カーボンフリー輸送』の実現に向け、脱炭素経営を推進

- 取組のE&D化
- 事業所の電力を再エネ電力へと切り替
- エコドライブ(減速後発進者貸状交付)
- GPS録進管理システムの導入
- エコドライブ・安全運転教育
- セミナーを協会にも協賛的に参加
- EVトラックの活用(試験的)

POINT

全営業所で採用される温室効果ガス排出量を可視化しWebサイトにてCO2排出量を毎月更新・公開しています。CO2排出量をしっかり把握した上で具体的な削減目標の設定をし、多角的な対策・取組を実践しています。また、ゼロカーボンを目指すために社員一人一人の意識を高め、そして取組が定常となるため、CO2排出量を毎月可視化することで、脱炭素意識の醸成・啓蒙の促進にも役立っています。

出典：株式会社スタンダード運輸 / <https://stdn.co.jp>

## CASE 03

### 取組事例紹介

Introduction of Case Studies

### CASE 03 FUTAEDA 株式会社 | 宿泊業 |

事業概要

- HOTEL GREAT MORNINGの運営 / 冷蔵房の専門サイト / 冷蔵房事業「F-CON」「F-CON Lab」の運営

PROFILE

HOTEL GREAT MORNINGは福岡の中心部にあります。私たちが一番大切にしているのは、最高の朝を睡って頂くということ。リネンの素材から、寝具、食、そして空気まで、最高の朝を睡るためにデザインしています。

出典：ホテルグレートモーニング / <https://hotelgreatmorning.com>

取組

<ホテルで使用する電気を自然エネルギー由来の電気に切り替え>

ホテルで使用する全ての電気を  
自然エネルギー由来の電気に切り替え。  
年間約2900本分の杉の木に相当するCO2を削減。



出典：ホテルグレートモーニング / <https://hotelgreatmorning.com>

POINT

電気の約5%は自然エネルギー発電所を所やす基金として積み立てています。さらにホテルだけではなく、本社、グループ会社の運営する店舗等で使用する電力の全てを自然エネルギー由来のものに切り替え、再エネ100%を達成しています。

また、9階建てのビルではほとんど軒を見ない、外壁を全て外断熱にすること、軸対称冷暖房システムの「FCUIN」を採用することにより、省エネ化と低コストでの運用を実現しています。

CASE 04

取組事例紹介

Introduction of Case Studies



CASE 04 近畿電電輸送株式会社 | 物流&アウトソーシングサービス |



出典：近畿電電輸送株式会社 / <https://www.kdy.co.jp/service>

事業概要  
■ 新事業  
リサイクル事業 /  
物流事業 / オフィス倉庫移転 /  
アウトソーシング事業 /  
造品・生前整理 /

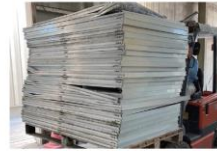
PROFILE

近畿を拠点とした太陽光パネルを回収し、各地域に新しい方法で新しい資源に生まれ変わるリサイクル事業を中心に、物流サービスやアウトソーシングなど様々な事業を展開。すべての分野において、お客様と社の中への貢献を目指しています。

取組

<販売業務「改め」の視点の取り組み>

新規事業として太陽光リサイクル、リユース事業を開始。



出典：近畿電電輸送株式会社 / <https://www.kdy.co.jp/service>

POINT

国内エリアとして初めて補助金の対象となり、ガラス割れ、変形が本業に発生可能な設備を導入。弊社での「無害化リサイクル処理」により、多孔質ガラス発泡材「POROUSFoam」への二次製品化が可能となり、限りある資源を守るよう取り組んでいます。

MERIT

新規事業への多くの知見や問合せ、メディアでの露出によりメイン事業での新規顧客獲得や新たな人材獲得にも繋が

CASE 05  
取組事例紹介

Introduction of Case Studies



CASE 05 帝国イオン株式会社 | 製造・販売業 |



出典：帝国イオン株式会社 / <https://teikoku-ion.co.jp>

事業概要  
■ 新事業  
表面処理加工 /  
製造販売 / 表面処理薬品 /  
鍛造金型製造 / 部品加工

PROFILE

創業からの発展を上げてきたものづくり系のノウハウと、20年間の機械加工の知った技術を継ぎます。今までになかった発想で全く新しい、挑戦の連続のチャレンジを続けています。部長の成長と共に会社が成長するインベーションを醸成し、社会に貢献できるエンリッチな事業を目指しています。

## 取組

<電気自動車のリチウムイオン電池に使われる銅箔をめっきで軽量化する技術を開発>

### 電池の重さを5%程度軽量化。 銅の利用量削減、EVの航続距離延長に寄与



#### POINT

銅箔フィルムの両面に銅の薄層を作り、銅の利用量を7割減らすことで、電池の重さを5%程度軽量化することを実現しました。電池の銅箔の重さはEV車1台あたり25~30kg程度でこの重さが半分となり、EV車の航続距離延長に貢献。

出典：帝國イオン株式会社 / <https://tsukubaion.co.jp>

## CASE 06

### 取組事例紹介

Introduction of Case Studies

## CASE 06 SAKE RE100 | 再生エネルギー



**事業概要**  
再生エネルギー  
日本酒の販売 /  
環境価値の購入 /  
再生エネルギー

#### PROFILE

SAKE RE100では、国民表社会における環境貢献と、醸造文化を守ることが目的とした、「日本酒×再生可能エネルギー」という新しい組み合わせのコンセプト。売上から「環境価値」の購入及びその施設費を行い、加糖醸造の再生可能エネルギー普及を目指しています。  
※「RE100」とは、事業活動で使用する電力を100%再生可能エネルギーにすることを目指す企業で構成されている国際的な環境イニシアチブのことを指す。

出典：SAKE RE100 / <https://sakere100.com>

## 取組

<このプロジェクトに賛同する酒蔵が輸出日本酒を販売>

- ☑ 売上の一部を脱炭素の取り組みに回し、将来の酒蔵の再生可能エネルギー比率向上へ繋げる。
- ☑ 「仕込み(タンク)単位での予約受注方式」を採用し廃棄ロスのないエコな酒造りを目指す。



#### POINT

SAKE RE100ブランド上の一環は、脱炭素投資(太陽光パネルの設置や環境価値の購入等)に回し、それを酒蔵が受け取る仕組みを採用しています。この仕組みによって、酒蔵自身の実質的な再生可能エネルギー比率を向上させることができます。

このプロジェクトを通じて将来の「再生可能エネルギー」を目指し、醸造文化の継承と自然環境でエコな酒造りの実現に向けて努めています。

出典：SAKE RE100 / <https://sakere100.com>